

大腸菌群試験紙 ・ 一般細菌試験紙

取扱説明書

このたびは、大腸菌群試験紙・一般細菌試験紙をお求めいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。

■試験紙について

細菌検査は、水や生鮮食品・加工食品などの、また、それらの環境の細菌汚染状況を知るために行います。
本試験紙は特に設備や技術を必要とせず、簡易に検査を行うことができるため、日常の衛生管理に適しています。一般細菌試験紙は、特許に基づく微生物発育促進剤を加えて特殊処理した試験紙です。

<用途> 【大腸菌群試験紙】

- ・ 牛乳、飲料水や生鮮食品、加工食品など
- ・ 食器・調理器具や食品加工施設など
- ・ プールや公衆浴場などの用水や工場排水など

【一般細菌試験紙】

- ・ 乳製品を除く、一般食品
- ・ 手指や食器・調理器具など
- ・ 床面などの生活環境
- ・ 飲料水や下水、産業排水など

■使用上の注意（必ずお読みください）

- ・ ご使用前に内容物を確認してください。
080510-301/080510-302 試験紙 100枚（10枚入 10袋）、取扱説明書 1部
080510-3010/080510-3020 試験紙 25枚（5枚入 5袋）、取扱説明書 1部
- ・ 試験紙は、ミシン目の上部以外を直接手で触れないでください。
- ・ 操作するときは、手を洗い、指先を消毒用アルコールなどでよく消毒してください。
- ・ 試験紙は、乾燥した冷暗所で保管してください。試験紙が淡黄色になっても性能は変わりません。
- ・ 試験紙は、未開封時で保存できる期間は約2年です。必ず外箱に記載の有効期限を確認してご使用ください。
- ・ 試験紙は、約1mLの検液を吸収します。余分な液をよく落として、吸収量を一定にしてください。

■検体処理・検液の調整方法【参考】

- ・ 液体・半流動状試料 …… 滅菌生理食塩水で必要に応じて希釈してください。
- ・ 固体試料 …… 滅菌生理食塩水を加え、ホモジナイザー、スタマッカーで均質化し、必要に応じ滅菌生理食塩水で希釈してください。
- ・ 固体表面の検査 …… 滅菌生理食塩水を浸した綿棒またはガーゼで表面をよく拭き取り、滅菌生理食塩水中でよく振り、拭き取った菌を洗いだし、その液を必要に応じ滅菌生理食塩水で希釈してください。

■関連製品

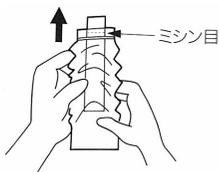
- ・ 細菌試験紙用恒温器 カルボックス CB-101（品目コード：080510-32）

■お問い合わせは

ご不明な点やご用命などがございましたら、当社までお問い合わせください。

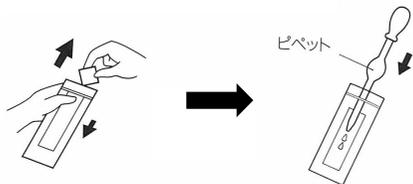
■使用方法

①



滅菌パックのチャックを開き、試験紙をパックの外側から押し上げ、ミシン目の上部をパックの外へ出します。

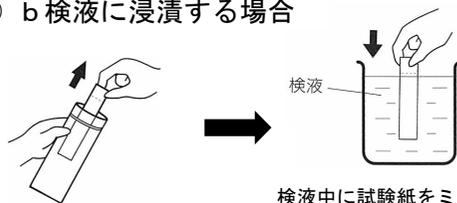
② a ピペットを使用する場合



パックの外に出した試験紙のミシン目から上部を切り取ります。

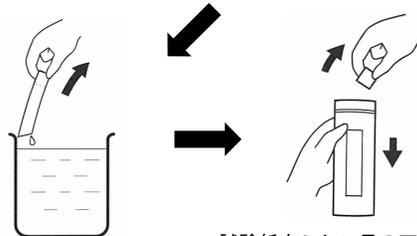
ピペットの先をパックに入れ、検液 1mL を試験紙に均一にしみこませます。

② b 検液に浸漬する場合



試験紙のミシン目の上部を持って、滅菌パックから試験紙を取り出します。

検液中に試験紙をミシン目のところまで一気に浸漬した後、ただちに取り出します。



余分な検液をよく落とします。

試験紙をミシン目の下部がチャックの下になるようにパックへ入れ、ミシン目の上部を切り取ります。

※ 試験紙のミシン目より下部には触れないでください。

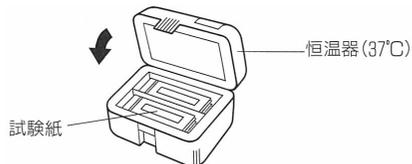
③



試験紙の入ったパックを平らな場所に置き、指の腹でパックの上から軽く押さえるようにして、中の空気を抜き、パックと試験紙を密着させてチャックを閉じます。

※ このとき、試験紙に吸着させた検液を押し出さないように注意してください。

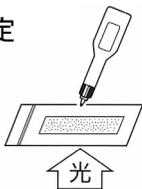
④



滅菌パックに密封した試験紙をそのまま、恒温器 (37°C) に入れ、所定の時間培養します。

試験紙	培養時間
大腸菌群試験紙	15 時間
一般細菌試験紙	24 時間

⑤ 判定



培養後、恒温器から、パックに入れたまま試験紙を取り出します。培養した菌は、赤色コロニーとなって現れます。

コロニーを数える場合は、パックの上からペンで印をつけながら数えます。両面で同じコロニーを数えないよう、また、内部のコロニーを数えるために、光を当てて透かしながら数えてください。

注) 一般的に試験紙は、1 検体につき 5 枚程度使用しそのコロニー数の平均を求めるか、あるいは陽性枚数を見ます。

⑥



検査が終了したら、試験紙を焼却処分してください。

柴田科学株式会社

カスタマーサポートセンター (製品の技術的サポート専用)
0120-228-766 FAX 048-933-1590

<http://www.sibata.co.jp>